

2020年春募集の DC, PD, RPDの様式の書き方

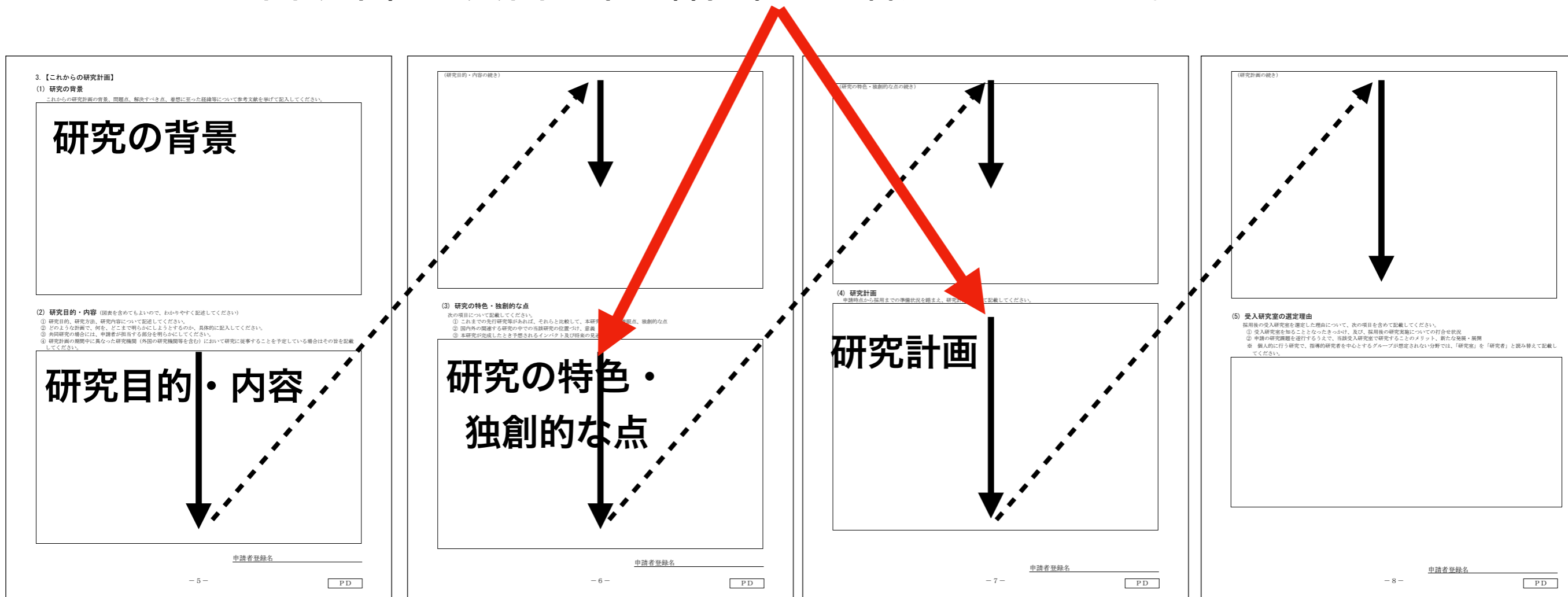
山中 卓

大阪大学 / 科研費LaTeX屋

2020-02-29

DC,PD,RPDの様式の問題

- 科研費LaTeXでは、あふれた行は自動的に次のページに行く(普通の)機能を使っている。
- しかし、ページをまたぐ項目が**連続**する場合、LaTeXでは、2つ目以降の項目の開始位置を指定できない。



DC,PD,RPDの書き方

- しかたないので、2つ目以降の項目のスタート位置は、項目間の間隔を

$\backslash\text{space}\{XXX\text{mm}\}$ のXXXで調整してください。

3. 【これからの研究計画】

(1) 研究の背景

これからの研究計画の背景、問題点、解決すべき点、着想に至った経緯等について参考文献を挙げて記入してください。

研究の背景

(2) 研究目的・内容 (図表を含めてもよいので、わかりやすく記述してください)

① 研究目的、研究方法、研究内容について記述してください。
② どのような計画で、何を、どこまで明らかにしようとするのか、具体的に記入してください。
③ 共同研究の場合は、申請者が担当する部分を明らかにしてください。
④ 研究計画の期間中に異なった研究機関（外国の研究機関等を含む）において研究に従事することを予定している場合はその旨を記載してください。

研究目的・内容

申請者登録名

- 5 - PD

(研究目的・内容の続き)

(3) 研究の特色・独創的な点

次の項目について記述してください。

① これまでの先行研究等があれば、それらと比較して、着眼点、独創的な点。
② 国内外の関連する研究の中での当該研究の位置づけ。
③ 本研究が完成したとき予想されるインパクト及び将来性。

研究の特色・独創的な点

申請者登録名

- 6 - PD

(研究の特色・独創的な点の続き)

(4) 研究計画

申請時点から採用までの準備状況を踏まえ、研究計画について記述してください。

研究計画

申請者登録名

- 7 - PD

(研究計画の続き)

(5) 受入研究室の選定理由

採用後の受入研究室を選定した理由について、次の項目を含めて記載してください。

① 受入研究室を知ることを行ったきっかけ、及び、採用後の研究実施についての打合せ状況
② 申請の研究課題を遂行するうえで、当該受入研究室で研究することのメリット、新たな発展・展開
※ 個人的に行う研究で、指導的研究者を中心とするグループが想定されない分野では、「研究室」と読み替えて記載してください。

申請者登録名

- 8 - PD